



8月2日(金)・3日(土)開催!

三陸・大船渡夏まつり

8月2日の海上七夕湾内巡航と歌謡ショーにはじまり、8月3日はキャッセン大船渡での肉料理フェスティバル、茶屋前岸壁特設ステージでの各種余興、大勢の市民が参加する市民道中踊り、8,000発の花火が夜空を華やかに彩る花火大会など、多彩なイベントが繰り広げられます。

大船渡の魅力あふれる夏の祭典に、ぜひお越しください。

▷問い合わせ先＝三陸・大船渡夏まつり実行委員会事務局【大船渡商工会議所(☎②2141)／観光推進室(☎内線114・115)】



— 三陸・大船渡夏まつりイベントスケジュール —

■8月2日(金)

時 間	内 容	会 場
16:00～21:00 (17:10～17:50)	海上七夕湾内巡航 細浦新港寄港	茶屋前岸壁離岸 細浦新港
(18:20～19:00)	蛸ノ浦漁港寄港	蛸ノ浦漁港
(19:30～20:50)	茶屋前岸壁着岸	茶屋前岸壁
19:30～20:50	海上七夕歌謡ショー	茶屋前岸壁大船渡丸特設ステージ

※歌謡ショーは細浦新港、蛸ノ浦漁港寄港中にも行います。

■8月3日(土)

時 間	内 容	会 場
12:00～20:50	大船渡振興肉肉肉フェスティバル2019	キャッセン大船渡5街区特設会場
13:15～16:25	余興	茶屋前岸壁大船渡丸特設ステージ
16:30～17:15	開催式	茶屋前岸壁大船渡丸特設ステージ
17:20～17:50	余興	茶屋前岸壁大船渡丸特設ステージ
18:00～19:00	市民道中踊り	茶屋前臨港道路
19:10～19:30	海上七夕茶屋前岸壁離岸	茶屋前岸壁
19:15～20:30	夢あかり設置・点火 走馬灯設置・点火	茶屋前臨港道路
19:30～20:30 (20:00頃)	花火大会(8,000発) 市民協賛花火	茶屋前一万トン岸壁沖台船
	海上七夕湾内巡航パレード(花火との競演)	茶屋前岸壁湾内
(20:15頃)	花火「ナイアガラの滝」	茶屋前岸壁北側

※イベントの内容・会場・時間などは、変更となる場合があります。

盛町灯ろう七夕まつり

▷期日＝8月6日(火)・7日(水)

▷会場＝さかり中央通り商店街など

▷問い合わせ先＝盛町夏まつり実行委員会事務局
【さかり中央通り商店街振興組合(☎③3981)】

(1) 広報大船渡お知らせ版 令和元年7月22日号(No. 1155)

▷問い合わせ＝市役所☎0192⑦3111





本市では、平成30年度にI L C実現に伴う効果を最大限に生かすための諸活動の取組指針として、「I L Cと共生するまちづくりビジョン」を策定しました。

広報大船渡7月5日号では、「策定方針」や「将来像およびその実現のための基本的な考え方」などを紹介しました。本号では、「分野別の将来像」などについて、概要をお知らせします。

分野別の将来像

5つの将来像について、分野別に解説します。

①港湾・物流・道路

I L Cの誘致実現後、最初に本市に関係してくるのが、I L C建設に伴い資機材の荷揚げが想定される「港湾」、荷揚げされた資機材を運搬する「物流」、資機材が荷揚げされる港湾と建設候補地を結ぶ「道路」です。

本市では、これらの将来像を次のようにしています。

世界と岩手をつなぐ海の玄関口 国際港湾都市

■県内随一の港湾機能を多機能な物流ハブとして活用

- ・重要港湾・大船渡港をI L C建設における物流拠点として最大限活用するとともに、大船渡港からI L C建設工事の各拠点へ至る物流ルートの確立を図ります。
- ・大船渡港は、I L Cに関連する資機材の検査、組み立て、さらには保管などにおいて、I L Cの本体工事の工程に合わせた柔軟な対応が可能であり、本体工事の工程最適化に大きく役立つものと考えられます。
- ・大船渡港周辺においては、I L Cに関連する資機材の荷揚げだけでなく、それらの検査・組み立て・保管などにも対応できるような、多くの機能を担う物流ハブの形成を図ります。

■輸送ルートの最適化に向けた取り組み

建設開始に向けて、主要輸送ルートのボトルネック箇所

【物流ハブ】5ページ用語解説参照

(通行困難箇所)と必要な対策の特定を進めるとともに、国・県と協調しながら、輸送ルート全体の最適化を図ります。

■物流ハブの将来的な有効活用(新たな産業振興の起点として)

- ・物流ハブは、I L Cの運用開始後も役目を終えることなく、引き続き重要な拠点として機能し続けます。
- ・運用後も持続する港運事業などの誘致を積極的に行うことで、I L Cに直接関係しない業種も含めた多角的な物流ハブの形成を図ります。
- ・資機材の検査・組み立て・保管などの機能の研究・開発拠点機能へのシフトなどを図りながら、I L C運用後も大船渡港の持続的な有効活用を図ります。

I L Cに関する物流や交流の拠点、世界と岩手をつなぐ海の玄関口として、多角的な物流ハブを備えた国際港湾都市の形成を図ります。

②産業

I L C誘致実現後は、建設候補地を中心に多くの産業が集積すると考えられます。

本市においても、I L C建設時における物流ハブを起点とした、さまざまな産業の集積が想定されます。

産業の創出は、人口減少対策の要である雇用の創出につながります。

本市では、「産業」分野の将来像を次のようにしています。

ポテンシャルを生かした新産業の創出により発展・進化するまち

■I L Cから派生する産業のマッチングによる産業高度化

早期から市や商工会議所、地元産業・事業所などが連携して、I L Cから生じる技術人などと結びつけるマッチングにより、I L Cからの派生技術などを活用した地域産業の高度化を促します。

■土地・建物のマネジメントによるスピノフ(派生)産業の誘致

【スピノフ】5ページ用語解説参照

- ・I L C運用後に生じる各種のスピノフやインキュベーション施設の誘致に迅速に対応するためには、複数の土地を集約し、ある程度のまとまった規模の土地としてマネジメントする必要がある。
- ・ランドバンクの取り組みを展開するほか、公共施設の空きストックの産業用途への有効活用を進めるなど、資産の管理体制を構築した上で、スピノフ産業が進出しやすい環境を整え、新たな産業振興の起点となるまちづくりを推進します。

■I L Cと地域資源のコラボレーション

本市において、窯業や水産業などの基幹産業を有し、かつ、港湾や工業用地など、物流強化や産業振興を図る上での重要な要素とポテンシャルを有していることは大きな優位性であり、その強みを積極的に生かします。I L Cでは、関連施設への積極的な木材利用を進めることとしており、貴重な地域資源である気仙産木材の関連施設への利用を積極的

【インキュベーション、ランドバンク】5ページ用語解説参照

に働きかけます。

- ・本市には、多種多様な特産品があり、I L C外国人研究者の評価などを生かし、市場競争力の強化を図るなどしながら、ブランド化を推進します。

■「グリーンI L C」と連携したまちづくり

グリーンI L Cの基本概念に則し、地元企業と協力しながら、排熱回収技術などの活用を含めた効率的かつ環境負荷の小さい地域エネルギーの供給を進めます。

本市のポテンシャルや地域資源を生かしながら、I L Cから派生する技術、人などを地域産業とマッチングし、新たな産業の創出を促すことなどにより、発展・進化するまちを目指します。

③観光・交流

I L Cの運用が始まると、多くの外国人を含む研究者とその家族が、I L C研究施設

【グリーンI L C】5ページ用語解説参照

周辺に居住します。

本市は、I L C研究施設が所在することになる内陸部にはない特長・環境を有しており、それらに興味を抱くI L C研究者などが、本市を来訪することが想定されます。

本市では、「観光・交流」分野の将来像を次のように掲げています。

多くの人々から『選ばれるまち』

■I L Cと一体的に大船渡市の情報を積極的に発信

I L Cに関係する多様な人に対し、本市の「食」や観光に関する魅力・特色を積極的に発信し、認知度の向上を図るとともに、それらの人の余暇需要の受け皿を広域および官民連携により整えます。

■「関わり」の拡大

多方面に本市の存在・魅力をアピールし、「関わり」を増やすことにより、I L Cにゆかりのある人やI L Cに興味を持つ世界中の人に認知され、「選ばれるまち」となることを目指します。



本市の魅力を積極的に配信します

物流拠点であることを生かしつつ、多方面に本市の「食」や観光に関する魅力・特色を積極的にアピールし、「関わり」の機会を増やすことにより、多くの人が集い、交流する「選ばれるまち」を目指します。

■広域観光圏として連携

陸前高田市、住田町と連携して気仙地域一体となり、広域観光圏として多くの魅力を発信し、誘客を図ります。

■交流拠点としての魅力の強化

スピノフ産業の立地やインキュベーション施設の誘致に積極的に取り組み、交流の創出を促します。

④生活・居住・滞在

ILCの運用に伴い、多くのILC研究者が研究施設周辺に居住すると考えられますが、内陸部にはない特長を有する本市にも、一定程度の研究者などが、居住・滞在することが予想されます。

本市では、この分野の将来像を次のようにしています。

多彩な人々を受け入れながら 広域生活圏を拡大

■広がる行動圏・モビリティと生活圏連携の強化

・県南地域から気仙地域までを広域生活圏として位置付け、移動を支える道路や公共交通の拡充など、利便性向上のための取り組みを強化しながら、両地域間の連携促進を図ります。

・モビリティ（移動利便性・交通手段）技術の進化を注視しながら、官民連携による、自家用交通と公共交通を包括した交通体系の多角化を模索します。

■大船渡市・気仙地域の「受け入れる力」を発揮

・各コミュニティで「受け入れる力」を発揮し、さまざまな国・地域からの来訪者・滞在者が居心地よく、容易に地元へ溶け込めるようなまちづくりを図ります。

により、幼少期から最先端の科学に触れながら育った子どもたちが、経験や努力を重ねながら、グローバルな感性を身につけることが期待されます。

多くの人々が 未来を切り開く ことができるまち

本市では、この分野の将来像を次のように掲げています。

■安全・安心なまちづくり

ILC実現を契機として、さまざまな人を受け入れながら、気仙地域と県南地域の連携を軸とした広域生活圏を形成します。

・二次保健医療圏の拠点である岩手県立大船渡病院を中心として、安心できる医療ネットワークの維持・強化に努めます。

⑤医療・教育・社会

ILC外国人研究者などへの対応はもろろのこと、訪日外国人が増加傾向にある昨今においては、外国人受入環境の整備が喫緊の課題となっています。

また、生活圏・行動圏の中に世界的な研究施設が立地し、科学・物理が身近になること



【二次保健医療圏】5ページ用語解説参照

国際リニアコライダー(ILC)講演会を開催します

ILCは、政府からの関心表明を受け、国内外において関係機関などによる活発な議論が進められていますが、ILCの実現には、市民一人一人の意識の醸成や適切な受け入れ準備が必要となってきます。

このことから、ILCに関する理解を深めるため、講演会を開催します。

ILC実現に向け、市民全体で盛り上げましょう！

▷日時＝8月21日(水)午後1時30分～3時40分
※午後1時開場

▷会場＝リアスホール大ホール

▷講演内容

(1) ILC計画に関する最新の動向について
講師＝山下了さん（東京大学素粒子物理国際

研究センター特任教授）

(2) ILCを契機とした地域振興について
講師＝佐々木淳さん
（岩手県理事兼ILC推進室長）

▷参加料＝無料

▷申込方法＝電話、ファクスまたはEメールで
①参加団体名②担当者氏名③電話番号④所属部署⑤役職・学年⑥参加者氏名を連絡ください。

※個人の場合、①、②、④、⑤は不要です。

▷申込先／問い合わせ先

ILC推進室（☎内線216／FAX②4477／Eメール＝ofu_ilc@city.ofunato.iwate.jp）



■高レベルな教育機会の創出、グローバルな人材育成、未来を切り開く機会の創出

・子どもたちの成長を積極的にサポートしながら、世界に向けたグローバルな視点を持ち、ILCによる多様な効果・影響を最大限に享受するための取り組みをけん引する人材を育成します。

・ILC研究施設・関連施設や多様な立地企業などへの就労や関連する技術・知見を活用した産業振興など、将来を担う若者や子どもたちをはじめ、多くの人が、生まれ育った地元を大切に、地元で居ながら、夢と希望を抱き、未来を切り開くことができるよう、その可能性と選択肢の拡大を図ります。



生活者、来訪者双方の視点から安心できるまちであるとともに、多くの人がILCの恩恵と財産を生かしながら、未来を切り開くことができるまちづくりを進めます。

用語解説

■物流ハブ

ILCでは、多くの資機材が国内だけでなく海外でも製造され、海上輸送されます。

その多様で物量も多い各種資機材を大船渡港が拠点(ハブ)となり荷揚げし、建設候補地まで輸送することを想定しています。

また、本市では、物流ハブを単なる荷物を扱う拠点としての施設ではなく、荷揚げした資機材の検査、組み立て、保管などの機能も備える施設として位置付けています。

■スピノフ

特定の分野で開発された技術を民間の需要に転用すること。または、転用された技術を利用して生産された製品のこと。

■インキュベーション

起業や新事業の創出を支援し、その企業の育成・成長を促進させること。

■ランドバンク

空き家や空き地などを含む一定の地域を一体的に活用・再生する手法。

■二次保健医療圏

二次保健医療圏は、入院医療を中心とする一般の医療需要に対応するほか、広域的、専門的な保健サービスを効果的、効率的に提供するための圏域で、岩手県では9圏域に分けて設定。

本市は、陸前高田市、住田町とともに「気仙圏域」に区分されています。

■グリーンILC

ILCは、稼動に大きな電力負荷を伴う施設であり、消費された電力エネルギーは熱エネルギーへと変換され、従来の研究施設であれば、そのまま空中へ放出されていました。

近年、このような巨大電力施設については、持続可能なエネルギー供給でなければならないという考え方が国際基準となっており、その条件を満たすように立地されるILCを「グリーンILC」と呼びます。

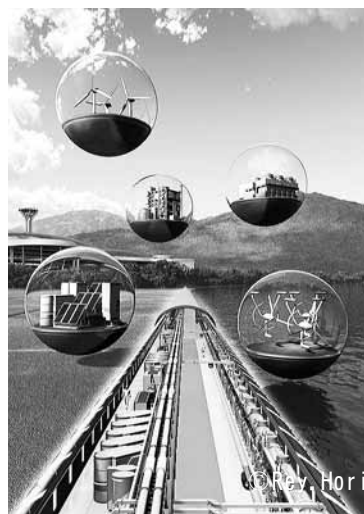
グリーンILCは、次の4点を基本概念としています。

① ILC施設におけるエネルギーフロー（エネルギー資源の流れ）の合理化と持続可能なエネルギーの利用

② ILCからの排熱回収技術を生かした地域の排熱回収とそのオフライン輸送（温水配管などのパイプライン輸送ではなく、トラックなどによる車両輸送）

③ 地域の特徴を生かしたバイオマス利用によるエネルギーのオフライン輸送とILC関連施設の木造化

④ ILCと地域エネルギー供給事業との連携



グリーンILC(イメージ)

国民健康保険加入者の皆さんへ

▽申請先／問い合わせ先Ⅱ国保年金課国保係（☎内線143・144）

■高齢受給者証の更新

国民健康保険に加入している70歳から74歳までの人が現在使用している高齢受給者証の有効期限は、7月31日です。7月中に新しい高齢受給者証を郵送しますので、8月1日以降に医療機関で診察を受けるときは、新しい高齢受給者証を提示してください。

■医療費の負担割合

高齢受給者証をお持ちの人の医療費の負担割合は、前年の所得状況により判定され、8月1日から次のとおり適用されます。

- 市民税の課税所得が145万円未満の人Ⅱ2割負担
- 市民税の課税所得が145万円以上の人Ⅲ3割負担
- ※3割負担の人でも、申請することで2割または1割負担になる場合があります。

該当する人には、手続きの

お知らせを郵送します。必要に応じて申請してください。

※平成31年度市民税の申告が済んでいない世帯では、所得が確定したときに負担割合が変わる場合があります。

■限度額適用・標準負担額減額認定証の申請

長期入院中の人や、高齢受給者証をお持ちの人で、所得などが基準に該当する人に、「限度額適用認定証」または「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付申請のお知らせを郵送します。

認定証を保険証や高齢受給者証と一緒に医療機関に提示することで、外来受診・入院時の一部負担金と食事が軽減されます。

申請の際は、保険証と印鑑および申請人の本人確認ができる書類をお持ちの上、市役所本庁国保年金課、三陸支所、綾里・吉浜地域振興出張所の窓口にお越しください。

郵送による申請も受け付けます。

※今回郵送されない人でも、急な入院などにより認定証が必要になった場合は、各窓口で申請を随時受け付けます。

※平成31年度市民税の申告が済んでいない世帯は、所得が確定したときに軽減額が変わる場合があります。

■正しい保険証使用をお願いします

就職などにより、新しい保険証の資格取得日以降に、国保の保険証を使用して医療機関などを受診した場合、市が医療機関などへ支払った医療費を返還する必要があります。

新しい保険証が届いていない間に受診する際は、保険を変更したことを申し出の上、受診してください。



後期高齢者医療制度

加入者の皆さんへ

▽申請先／問い合わせ先

国保年金課医療給付係（☎内線148）

■保険証の更新

現在使用している保険証の有効期限は、7月31日です。7月中に新しい保険証を郵送しますので、8月1日以降に医療機関で診察を受けるときは、新しい保険証を提示してください。

有効期限経過後の保険証は回収しますので、速やかに破棄してください。

■医療費の負担割合

後期高齢者医療制度の保険証をお持ちの人の医療費の負担割合は、前年の所得状況により判定され、8月1日から次のとおり適用されます。

- 一般Ⅱ1割負担
- 一定以上の所得がある人（同一世帯に市民税の課税所得が145万円以上の後期高齢者医療制度加入者がいる人）Ⅲ3割負担
- ※3割負担の人でも、一定の要件を満たすときは、申請することで1割負担になる場合があります。

人には、手続きのお知らせを郵送します。必要に応じて申請してください。郵送による申請も受け付けます。

※平成31年度市民税の申告が済んでいない世帯では、所得が確定したときに負担割合が変わる場合があります。

■限度額適用・標準負担額減額認定証の申請

市民税非課税世帯の人は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」の交付申請を行い、交付された認定証を保険証と一緒に医療機関に提示することで、外来受診・入院時の一部負担金と食事が軽減されます。

すでに認定証をお持ちで、世帯全員の所得の状況が把握できる人には、7月末までに新しい認定証を郵送します。

なお、新たに申請が必要な人には、7月上旬に手続きのお知らせを郵送していますので、必要に応じて申請も受け付けます。

子ども・重度心身障がい者・ひとり親家庭・寡婦などの

医療費助成制度のお知らせ

▽申請先／問い合わせ先

国保年金課医療給付係（☎内線142）

■医療費受給者証の更新

現在使用している受給者証の有効期限は、7月31日です。7月中に新しい受給者証を郵送しますので、8月1日以降に医療機関で診察を受けるときは、新しい受給者証を提示してください。

有効期限経過後の受給者証は回収しますので、速やかに破棄してください。

■医療費の助成

医療機関などで医療を受けた際の医療費の一部を、市が助成する制度があります。対象となるのは下表に該当する人で、助成を受けるためには申請が必要です。

申請の際は、市役所本庁国保年金課、三陸支所、綾里・吉浜地域振興出張所の窓口にお越しください。

※前年の所得により該当しない場合もあります。

■小学生の助成方法が変わります

8月1日から、小学生が医療機関などで医療を受ける時は、窓口で保険証と受給者証を提示することで、窓口での負担がなくなります。

■医療費助成事業の対象者

区分	対象となる人
子ども	未就学児、小学生、中学生
重度心身障がい者	身体障害者手帳1・2級、障害基礎年金1級、療育手帳A、特別児童扶養手当1級の人
ひとり親家庭	・児童とその児童を扶養している配偶者のいない父母 ・父母のいない児童 ※児童＝児童が18歳に達した以後の最初の3月31日まで該当
寡婦など	かつて配偶者のいない母(父)として20歳未満の児童を扶養していた70歳未満の人

認知症予防に効果あり！「脳力アップ教室」を開催

▷申込先／問い合わせ先＝地域包括ケア推進室（☎2943／FAX1589）

認知症の人の割合は、高齢者のうち15%ともいわれており、とても身近な病気の1つです。

そこで、認知症のリスクを軽減するために、気軽に組みめる頭と体のトレーニングに加えて、笑いや食生活の効果を実感する全7回の教室を開催します。長い人生をいきいきと暮らすために、ぜひお役立てください。

▷期日＝右表のとおり

▷時間＝午前10時30分～11時30分

※受け付けは午前10時～

▷場所＝カメリアホール1階多目的室

▷対象者＝おおむね65歳以上の人

▷参加料＝無料

▷定員＝20人

▷申込方法＝電話またはファクス

で申し込みください。

・電話受付時間は平日午前9時～午後5時

・ファクスは件名を「脳力アップ教室参加」とし、①氏名(フリガナ)②生年月日③電話番号④住所を記載ください。

▷申込締切＝8月16日(金)

※定員になり次第締め切り



開催期日および内容

期 日	内 容
8月20日(火)	①調子のいい頭と体のづくり方
8月27日(火)	①調子のいい頭と体のづくり方
9月3日(火)	②楽しくココロを活性化！笑いのススメ
9月10日(火)	①調子のいい頭と体のづくり方
9月17日(火)	③令和時代の脳活ごはん
10月1日(火)	①調子のいい頭と体のづくり方
10月8日(火)	①調子のいい頭と体のづくり方

(9) 広報大船渡お知らせ版 令和元年7月22日号(No. 1155)

▷問い合わせ＝市役所☎0192⑦3111

骨粗しょう症検診を実施します

▷問い合わせ先＝健康推進課成人保健係(☎⑩1581)

骨粗しょう症による骨折は、寝たきりとなる原因にもなります。骨粗しょう症予防のために、骨量を測定してみましょう。

▷期日・受付時間・対象地区

【表1】検診日程表のとおり

▷会場＝保健介護センター

▷対象

【表2】の対象年齢に該当する女性

※対象者には、全員に通知書を送付します。

▷検診料＝1,000円

※生活保護受給世帯の人は、検診料が免除となります。

▷検診内容＝右足のかかとを機械に乗せ、超音波で骨量を測定します。

▷持参するもの＝受診票、受診料

▷その他＝はだしで測定します

ので、腰まであるストッキングなどは着用しないでください。



東京圏からの移住者に移住支援金を支給します

▷申込先／問い合わせ先＝商工課(☎内線109)

市は、東京圏への過度な一極集中の是正と県内中小企業の人手不足解消を目的として、東京圏から市に移住し、就業した人の経済的負担を軽減する「移住支援金」を支給する事業を開始します。

▷支給金額

- ・単身での移住の場合＝60万円
- ・世帯での移住の場合＝100万円

▷申請期間＝8月1日(木)～令和2年2月28日(金)

▷対象者＝原則として次の全てに該当する人

- ①東京23区に在住していた人または東京23区に通勤していた人(直近5年以上)
- ②大船渡市への転入後3カ月以上1年以内の人(住民票の異動を伴う移住)
- ③岩手県がマッチングサイトに移住支援金の対象として掲載する求人に就業後3カ月以上在職している人
- ④その他所定の要件に該当する人

【表1】検診日程表

期 日	受付時間	対象地区
8月19日(月)	9:30～11:00	立根町、三陸町吉浜
	13:30～15:00	赤崎町、日頃市町
8月20日(火)	9:30～11:00	大船渡町
	13:30～15:00	末崎町
8月21日(水)	9:30～11:00	盛町、三陸町綾里
	13:30～15:00	猪川町、三陸町越喜来

【表2】対象年齢一覧表

対象年齢	生 年 月 日
40歳	昭和54年4月2日～昭和55年4月1日
45歳	昭和49年4月2日～昭和50年4月1日
50歳	昭和44年4月2日～昭和45年4月1日
55歳	昭和39年4月2日～昭和40年4月1日
60歳	昭和34年4月2日～昭和35年4月1日
65歳	昭和29年4月2日～昭和30年4月1日
70歳	昭和24年4月2日～昭和25年4月1日

▷その他

- ・移住支援金の詳細については、大船渡市移住支援金事業のホームページをご覧ください。



大船渡市移住支援金事業
ホームページQRコード

- ・岩手県がマッチングサイトに掲載する求人については、岩手県移住支援事業ホームページをご覧ください。

※岩手県問い合わせ先

岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室
移住定住推進担当(☎019-629-5588)



岩手県移住支援事業ホーム
ページQRコード

さかなグルメのまち大船渡実行委員会からのお知らせ

▷応募先／問い合わせ先＝さかなグルメのまち大船渡実行委員会事務局【〒022-8501盛町字宇津野沢15
大船渡市観光推進室(☎内線114・115／Eメール＝ofu_kanko@city.ofunato.iwate.jp)】

「さんまグルメフェア」開催中！～8月4日まで～

さんまは、旬の時期しか食べないという印象はあるものの、旬の時期に冷凍したさんまは、いつでも解凍しておいしく食べることができます。

そこで、旬の時期以外でもおいしく食べられるさんまメニューを提供する、「さんまグルメ」フェアを開催しています。

■開催期間＝8月4日(日)まで

■「さんまグルメ」メニュー提供店舗

①海の幸ふるまいセンター②生そば御料理千秋庵③北の味処鯛不知④碁石海岸レストハウス⑤三陸おさかなファクトリー⑥天使の森⑦Bar&Cafe Robin⑧萬来食堂⑨美食厨房まるよし⑩宝介大船渡店⑪BOBBERS⑫居酒屋舞⑬養老乃瀧盛店⑭ラーメン専科⑮れすとらん海～kai～⑯湾岸食堂

PRキャラクターデザインを募集します

さかなグルメのまち大船渡実行委員会では、実行委員会の活動や本市の魅力を国内外に効果的かつ積極的に発信するために活用する、さかなグルメのまち大船渡実行委員会PRキャラクターデザインを募集します。

▷募集内容＝キャラクターデザイン(正面)

▷デザインの条件

- ・誰からも親しまれ、愛着を持たれるデザインであること
- ・着ぐるみなどの立体化した製品にも活用できるデザインであること
- ・「さかなグルメのまち大船渡」の特色を1つ以上取り入れたデザインであること
(例：さんま、「さんまのまち大船渡」に関連したもの)
- ※採用後、作品はデザイン、名前などの一部を修正、変更する場合があります。

▷応募資格＝どなたでも応募できます。

▷応募条件

- ・1人何点でも応募できます。
- ・応募作品は、オリジナルの未発表作品に限ります。
- ・応募作品は、返却しません。
- ・応募作品の画材、色彩、技法は自由です。

■「さんまグルメ」フェア内容

提供店舗で「さんまグルメ」を注文した人に、応募券をお渡しします。

この応募券で、おいしいと思う店舗に投票すると、抽選で10人に本年初水揚げのさんま1箱(10尾)をプレゼントします。

抽選結果の発表は、初水揚げの時期に、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

■さんまグルメグランプリ

投票で1位になった店舗には、表彰状とトロフィーを贈呈し、さかなグルメのまち大船渡実行委員会と市が、オススメさんまグルメとして、メニューのPRに協力します。



※写真はイメージです

- ・応募に係る費用は、応募者の負担となります。
- ・採用作品の著作権、その他一切の権利は、無償で実行委員会に譲渡することとします。

▷応募方法

指定の応募用紙に次の必要事項を明記の上、キャラクター図案を添付して郵送してください。

(1)記入事項＝①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤生年月日⑥メールアドレス⑦勤務先または学校名⑧キャラクターの名前⑨名前とデザインの説明

(2)キャラクター図案＝白地の用紙(A4サイズ)を使用し、キャラクターを正面から捉え、全身を描いたものを郵送してください。Eメールでの提出も受け付けます。

※キャラクター図案は、折れ曲がらないようにして、応募用紙と一緒に提出してください。
なお、電子データの場合は、GIF、JPEG、PDF形式とします。

▷募集期間＝8月1日(木)～30日(金)

▷賞金＝5万円(採用作品)

▷その他＝募集要項・応募用紙は、市役所本庁観光推進室、三陸支所、綾里・吉浜出張所に配置しているほか、市のホームページからダウンロードもできます。

災害公営住宅入居者の住宅再建の利子補給制度のお知らせ ～災害公営住宅から転居を検討している皆さんへ～

▷申込先／問い合わせ先＝住宅公園課(☎内線346)

市は、東日本大震災により被災した住宅の再建資金を金融機関からの借入れによって支払った場合、住宅ローン支払利子額の一部を補助する制度(被災住宅債務利子補給補助金)を実施しています。

平成30年9月より補助対象を拡大し、災害公営住宅の入居者が新たに新築・購入により再建する場合にも補助を受けることができます。

災害公営住宅入居者が補助金申請を行う場合は、以下の点で通常の手続きと異なります。

■補助金は事前申請ですのでご注意ください

災害公営住宅からの再建の場合には、工事請負契約締結前、ローン契約締結前に市役所へ補助金申請をする必要があります。

契約締結後の申請の場合には補助を受けることができません。

▷申請期限＝令和3年3月31日
※期限までに工事が完了するもの

▷手続きの流れ

①市役所へ補助金交付申請書の提出→②審査後、交付決定通知書の送付→③工事請負契約・ローン契約の締結→④工事着工～建物完成→⑤市役所へ実績報告書の提出→⑥補助金の交付
※補助金額は、算定額から災害公営住宅の使用料低減のために充てられた公費相当額を控除した額となります。

※具体的な手続きや提出書類については、再建される人の事情などにより異なります。検討を始めた段階で、一度相談してください。

※すでに災害公営住宅から再建が済んでいる人の申請は、平成31年3月31日をもって受け付けを終了しました。

生ごみの減量に取り組みましょう～「もうひとしぼり」でごみの減量～

▷申請先／問い合わせ先＝市公衆衛生組合連合会事務局【市民環境課環境衛生係(☎内線124)】

■生ごみ減量のポイント

「燃えるごみ」の重さに占める割合が最も多いのは「水分」で、その多くは生ごみに含まれています。生ごみは約70%が水分で、生ごみを減らすことが、ごみ減量への近道になります。

■今日からできる生ごみ減量のこつ

- ①計画的な買い物をして、捨てるものを減らす。
- ②ぬれた生ごみは、水分を「もうひとしぼり」してからごみに出す。
- ③野菜の皮などは、ぬらす前にごみに出す。
- ④堆肥として、ガーデニングなどに活用する。

■「電動生ごみ処理機」の購入費を助成

市公衆衛生組合連合会は、生ごみの減量・資源化を促進するため、家庭用電動生ごみ処理機の購入費を助成しています。

▷対象＝市内在住の電動生ごみ処理機を購入予定の人(購入前に申請が必要です)

- ▷補助率＝購入費の1/2以内(上限2万円)
※1,000円未満の端数は切り捨て
- ▷申請締切日＝令和2年2月28日(金)
※申請者が多数の場合は、早期に受け付けを終了することがあります。
- ▷申請に必要なもの＝印鑑、購入先の見積書、機種の方かるカタログなど
- ▷その他
- ・メーカー、価格は問いませんが、原則市内の小売店で購入する電動生ごみ処理機に限ります(通信販売などでの購入は対象外)。
 - ・補助は1世帯につき1台に限ります。

生ごみ「もうひとしぼり」の効果

市内全世帯でぬれた生ごみをもうひとしぼりし、1回30cc(大さじ2杯分)の水切りをするだけで、市全体で年間約46t以上のごみを減量できます。

※大船渡市の世帯数1万5千世帯、年104回(週2回×52週)で計算

風しんの抗体検査と予防接種を実施します

▷申込先／問い合わせ先＝健康推進課(☎⑦1581)

全国的に流行している風しんの患者は、抗体保有率が他の世代より低い40代～50代の男性が多く、大人になって感染すると、まれに重篤な合併症を併発することがあります。

また、無症状でも他人に風しんをうつすことがあり、一人一人が免疫を持つことが重要です。

このことから、昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、国の制度で風しん抗体検査および予防接種(麻しん風しん混合ワクチン)が無料で受けられます。

この機会にぜひ、抗体検査を行い、抗体価が十分でない人は予防接種を受けましょう。

▷本年度の対象者＝昭和47年4月2日～昭和54年4月1日の間に生まれた男性

※対象者には7月上旬に案内および無料クーポン券を送付済みです。

▷予防接種までの流れ

①抗体検査で風しんに対する抗体価を確認

※抗体検査(採血)は、職場などで行う事業所健診や、公民館などで行う特定健診の際に行うことができるほか、医療機関でも受けることができます。



②抗体価が十分でない人は、予防接種を1回接種
※予防接種は医療機関で受けられます。また、抗体検査を受けずに予防接種を行うことはできません。

▷実施医療機関など＝案内をご覧ください。実施医療機関などは、厚生労働省ホームページで確認できます。

▷自己負担金＝抗体検査、予防接種ともに無料

※送付された無料クーポン券が必要です。

▷持参するもの

・抗体検査、予防接種共通
＝無料クーポン券、本人が確認できる書類

・予防接種＝抗体検査結果通知

▷本年度交付する無料クーポン券の有効期限

・抗体検査＝令和2年2月29日(土)

・予防接種＝令和2年3月31日(火)

▷その他＝昭和37年4月2日～昭和47年4月1日の間に生まれた男性は、令和2年度以降に案内および無料クーポン券を送付予定です。本年度に検査などを希望する場合は、随時交付できますので、問い合わせください。



厚生労働省ホームページQRコード

木造住宅耐震補強工事助成事業の申し込みを受け付けています

▷申込先／問い合わせ先＝住宅公園課住宅建築係(☎内線322)

市は、市内に所有する木造住宅の耐震性能を向上するために行う「補強工事」に対して、工事費などの一部を助成しています。

将来予想される大規模な地震の発生に備え、ぜひ利用ください。

▷対象住宅＝昭和56年5月31日以前に在来軸組構法や伝統的構法などで建築された木造一戸建住宅(地上階数2以下)で、所定の耐震診断を行い評点が1.0未満の住宅

▷助成内容

(1)国の耐震基準に適合する場合(評点が1.0以上になるもの)

・補助率＝1/2(1,000円未満の端数は切り捨て)

・補助金上限額＝1件617,000円

(2)助成内容(1)に該当しない場合(評点が改修前より0.3ポイント以上上昇するもの)

・補助率＝1/2(1,000円未満の端数は切り捨て)

・補助金上限額＝1件308,000円

※耐震補強工事の着手前に申請書の提出が必要となります。

※耐震診断に係る費用は対象になりません。

※東日本大震災により被災された人で耐震改修工事を希望するの人は、「被災住宅補修等補助金」の耐震改修工事の補助金をご利用ください。

▷その他＝助成内容や対象住宅などの詳細は、問い合わせください。





市立図書館からの お知らせ

▷申込先／問い合わせ先
〒022-0003 盛町字下館下18-1
市立図書館 (☎☎4478／FAX☎5902／Eメール
=ocl_info@city.ofunato.iwate.jp)

第52回大船渡市読書感想文コンクール 皆さんの作品を募集します！

▷応募資格＝市内に在住・在学・在勤の小学生以上の人

▷応募方法

①対象図書は自由です。

②応募は1人1編(未発表のもの)に限ります。

③作品の文字数(B4判400字詰原稿用紙使用)

※小学校低学年は、240字詰原稿用紙可。

・小学校低学年の部(1、2年生)＝800字以内

・小学校中学年の部(3、4年生)＝1,200字以内

・小学校高学年の部(5、6年生)＝1,200字以内

・中学校の部＝2,000字以内

・高等学校の部＝2,000字以内

・一般の部＝2,000字以内

④記入にあたっては、鉛筆による自筆とします。

※高校生以上はワープロ・パソコン可

⑤原稿用紙1枚目の1行目に題名、2行目に氏名(ふりがな)を記入し、3行目から本文としてく

ださい(児童生徒は、2行目に学年も記入してください)。

⑥原稿用紙1枚目の欄外右上に住所・電話番号を記入してください(児童生徒は、住所・電話番号の代わりに学校名を記入してください)。

⑦最後の原稿用紙欄外左下に書名・著者名・出版社名を記入してください。

⑧原稿用紙の欄外上の左右に通し番号を付けてください(例:1枚目には1と2)。

⑨ホチキス止めや、のり止めはしないでください。

⑩小学生・中学生・高校生は、在籍する学校を通じて応募してください。

▷応募締切日＝9月30日(月)

▷表彰(各部門)

・最優秀賞＝1編

・優秀賞および佳作＝2～3編程度

▷その他＝最優秀賞にトロフィー、全員に賞状と副賞を授与します。また、入賞作品集を作成し、入賞者全員に贈呈します。



よんでみらい 読んで未来

新着図書からピックアップ！

■趣味・実用書

○きょう、ほいくえんでね・・・!!(てい先生／著)

○トコトンやさしい宇宙ロケットの本(的川泰宣／著)

○野菜保存のアイデア帖(島本美由紀／著)

○70歳のたしなみ(坂東眞理子／著)

○平成から大化まで全元号解説(河野浩一／著)

■小説・エッセイ

○普通の人々(谷川俊太郎／著)

○みかんとひよどり(近藤史恵／著)

○百花(川村元気／著)

○蝦夷の古代史(工藤雅樹／著)

○魔法を召し上がれ(瀬名秀明／著)

■絵本・児童書

○歯いしゃさんはこわくない(楠章子／作、ながおえつこ／絵)

○ながーいはなでなにするの?(齋藤慎／作)

○自分を信じた100人の男の子の物語(ベン・ブルックス／著)

○しあわせの牛乳(佐藤慧／著)

○青い月の石(トンケ・ドラフト／著)

※ほかにもたくさんの図書を用意してお待ちしています。



こそだてシップから イベントのお知らせ

▷申込先／問い合わせ先＝こそだてシップ
(☎☎5689／Eメール=kosodate-ship
@ceres.ocn.ne.jp／ホームページ＝
http://kosodateship.org/)



すくすくルーム(サン・リア2階)は、広い畳敷きのプレイルームで、0歳から乳幼児の子どもたちがスタッフの見守りのもと楽しく遊べます。

妊婦・育児相談、赤ちゃんの体重測定なども行っています。

▷利用対象＝妊婦、未就学児とその保護者

▷開所時間＝午前10時～午後4時

※毎週水曜日は休みです。

※正午から午後1時までには室内で飲食できます。

▷利用料＝無料

すくすくルームイベント情報

期日	行事名	内容	時間	参加料、予約
8月2日(金)	お口の健康	歯科衛生士によるお話しを行います。乳児からできる歯磨きで、しっかり虫歯を予防しましょう。	午前10時30分～正午	無料、予約不要 歯ブラシを持参ください
8月4日(日)	マタニティサロン	助産師と保健師が、妊婦さんとその家族をサポートします。 リラックス体操、沐浴演習、妊娠期の過ごし方のお話、赤ちゃんを迎える準備品の展示などを行います。	午前10時～午前11時30分	300円 要予約
8月9日(金)	ママサロン こそだてシップ(※)	「親子ですくすく！ふれあい遊び&リフレッシュストレッチ」 午前から参加する人は、参加料にお弁当・おやつ代が含まれます。(午前10時30分～正午)	午前10時～午後3時	500円、要予約 ※午後のみ参加は100円、予約不要
8月16日(金)	もぐもぐ相談	栄養士によるお子さんの食事の相談です。	午前11時～午後0時30分	無料 予約不要
8月18日(日)	授乳相談	助産師による授乳相談です。妊婦さんもお越しください。乳房のトラブル時は、フェイスタオルを持参ください。	午前10時～午後1時	無料 予約不要
8月22日(木)	すくすく相談	保健師による育児相談です。 ミニ講話「乳幼児のアレルギー対策」も行います。	午前10時30分～午前11時30分	無料 予約不要
8月23日(金)	ママサロンこそだてシップ(※)	「リラックスママサロン」 赤ちゃんと一緒にのんびり過ごしましょう。	午前10時～午後3時	200円 予約不要

※ママサロンこそだてシップは、助産師や子育て支援者が妊婦・母子・母乳相談、体重測定、ママのハンドマッサージなどを行うほか、表のイベントを行います。軽食バイキング、おやつもあります。

プレミアム付商品券事業実施のお知らせ

市は、10月からの消費税の引き上げによる、所得の少ない人や子育て世帯の消費に与える影響を緩和し、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券事業を実施します。

申請手続きは、8月下旬ごろから該当者に案内通知を送付するほか、広報大船渡でお知らせします。

▷対象者＝次のいずれかに該当する人

(1)平成31年度個人住民税が非課税の人(課税基準日平成31年1月1日)

※個人住民税課税者と生計同一の配偶者・扶養親族、生活保護被保護者を除く。

(2)平成28年4月2日から令和元年9月30日までの間に生まれた子が属する世帯の世帯主

▷商品券の概要＝プレミアム分1,000円を加えた1冊5,000円分の商品券を、4,000円で販売。対象者1人あたり5冊(20,000円)まで購入可。

▷販売期間＝10月1日(火)～令和2年2月28日(金)

▷使用期限＝令和2年3月15日(日)

▷問い合わせ先＝商工課(☎内線109)



▽**期日**＝8月30日(金)

▽**時間**＝午前10時～午後1時

▽**会場**＝保健介護センター

▽**対象**＝市内在住の男性

▽**内容**＝ミニ講話「食事の基本」、調理実習「基本の和食メニュー」

▽**講師**＝市栄養士

▽**参加料**＝無料

▽**定員**＝15人

▽**持参するもの**＝エプロン、三角巾または手ぬぐいなど、手拭きタオル

▽**申込締切日**＝8月27日(火)

※定員になり次第締め切り

▽**その他**＝全2回の講座で、第2回は9月30日(月)に実施、詳細は広報大船渡8月20日号でお知らせします。

▽**申込先／問い合わせ先**＝健康推進課成人保健係 (☎②1581)

▽**期日・時間・会場**＝受験講習会＝9月29日(日) 午前10時～午後3時20分

▽**講師**＝菅野香澄さん

▽**内容**＝豆腐入り白玉団子のフルーツポンチ作り

▽**対象**＝どなたでも

▽**定員**＝10人(定員になり次第締め切り)

▽**参加料**＝1人300円(材料代)

▽**申込方法および期限**＝7月26日(金)までに電話または直接申し込みください。

▽**持参するもの**＝エプロン、三角巾、マスク、タオル、おたま、器、飲み物

▽**期日**＝8月10日(土)

▽**時間**＝午前9時30分～11時

▽**場所**＝大船渡市結婚相談・支援センター

▽**内容**＝最近の婚活事情などについて、センター職員が説明します。

▽**対象**＝出合いのお世話や相談ができる、市内在住の人

▽**定員**＝8人

▽**※定員**＝なり次第締め切り

▽**参加料**＝無料

▽**申込方法**＝電話で申し込みください。

▽**申込締切日**＝8月9日(金)

▽**持参するもの**＝筆記用具

▽**その他**＝出合いや結婚のあっせん業務をしている人、仲人として金銭を得ている人は対象となりません。

▽**申込先／問い合わせ先**＝大船渡市結婚相談・支援センター【盛町字町10、11サ・リア2階】(☎②7582)

※受付時間＝平日午前10時～午後7時、土日午前9時～午後6時、火曜・祝日定休

▽**期日**＝8月30日(金)

▽**時間**＝午前10時～午後1時

▽**会場**＝保健介護センター

▽**対象**＝市内在住の男性

▽**内容**＝ミニ講話「食事の基本」、調理実習「基本の和食メニュー」

▽**講師**＝市栄養士

▽**参加料**＝無料

▽**定員**＝15人

▽**持参するもの**＝エプロン、三角巾または手ぬぐいなど、手拭きタオル

▽**申込締切日**＝8月27日(火)

※定員になり次第締め切り

▽**その他**＝全2回の講座で、第2回は9月30日(月)に実施、詳細は広報大船渡8月20日号でお知らせします。

▽**申込先／問い合わせ先**＝健康推進課成人保健係 (☎②1581)

▽**期日・時間・会場**＝受験講習会＝9月29日(日) 午前10時～午後3時20分

▽**講師**＝菅野香澄さん

▽**内容**＝豆腐入り白玉団子のフルーツポンチ作り

▽**対象**＝どなたでも

▽**定員**＝10人(定員になり次第締め切り)

▽**参加料**＝1人300円(材料代)

▽**申込方法および期限**＝7月26日(金)までに電話または直接申し込みください。

▽**持参するもの**＝エプロン、三角巾、マスク、タオル、おたま、器、飲み物

市の公共施設の禁煙対策を強化します

望まない受動喫煙の防止を目的として、健康増進法が一部改正となり、学校・病院などは7月1日から敷地内禁煙(屋内全面禁煙)が、その他の施設などは令和2年4月1日から原則屋内禁煙が義務付けられました。

市の主な公共施設について、7月1日から(すでに実施済みの施設を含む)禁煙対策を強化していますので、皆さんのご協力をお願いします。

■敷地内禁煙(全面)

- ・各小学校、中学校
- ・各こども園(綾里、越喜来、吉浜)
- ・保健介護センター
- ・各診療所(綾里、越喜来、吉浜、歯科)
- ・綾里・吉浜地域振興出張所 ほか67施設

■敷地内禁煙(特定屋外喫煙場所設置)

- ・大船渡市役所本庁、三陸支所
- ・大船渡消防署(防災センター)

※令和2年4月1日より、敷地内禁煙(全面)。

■屋内禁煙(全面)

- ・防災観光交流センター(おおふなぼと)
- ・博物館 ほか96施設

■屋内禁煙(喫煙専用室設置)

- ・市民文化会館、図書館

▽**その他**＝その他の施設は、各施設にて確認または市ホームページをご覧ください。

また、敷地内禁煙の場所では、敷地内の車中も禁煙となります。

▽**問い合わせ先**＝健康推進課(☎②1581)



防災観光交流センターから催しのご案内

▽**申込先／問い合わせ先**＝〒022-0002 大船渡町字茶屋前7-6 大船渡市防災観光交流センター (NPO法人おはなしころりん) (☎②6001)

フルーツポンチを作ろう！

▽**日時**＝7月27日(土)午前10時30分～正午

▽**会場**＝2階給湯スペース、和室

▽**講師**＝菅野香澄さん

▽**内容**＝豆腐入り白玉団子のフルーツポンチ作り

▽**対象**＝どなたでも

▽**定員**＝10人(定員になり次第締め切り)

▽**参加料**＝1人300円(材料代)

▽**申込方法および期限**＝7月26日(金)までに電話または直接申し込みください。

▽**持参するもの**＝エプロン、三角巾、マスク、タオル、おたま、器、飲み物



Weeklyチャレンジショップに出店してみませんか

あなたも自分の小さなお店を出してみませんか？私たちは、出店にチャレンジする皆さんを応援しています。出店の体験を積み重ね、交流と学びの機会にしてください。

▽**日時**＝出店者が希望する土・日曜日の午前10時～午後4時

▽**会場**＝2階給湯スペースなど

▽**出店内容**＝手作り品など

▽**対象**＝出店に挑戦したい人

▽**参加手数料**＝1店舗1回1,000円

▽**申込方法および期限**＝出店希望日の10日前までに相談ください。詳細は電話または直接問い合わせください。

～ふるさと大船渡応援寄附～ ありがとうございます

6月1日から6月30日までの間、全国各地から、159件2,450,000円の寄附をいただきました。大変ありがとうございました。

寄附をいただいた人のうち、本人の了解が得られた皆さんの氏名を掲載します。

■ふるさと大船渡応援寄附とは

出身地や自分と関わりの深い地域である「ふるさと大船渡」のまちづくりに対して、寄附という形で応援していただくものです。

※住民税と所得税の納税額が減額される優遇措置があります。

▽**問い合わせ先**＝企画調整課政策調整係(☎内線214)

【個人】(敬称略・50音順)

大野 功二	小峰 肇	高橋 吉勝	中村 雄喜
川上 敬子	四尾 朋代	立原 政幸	弘瀬 伸昌
金野 将	清水百合子	津谷 清孝	舟山彦四郎
河内山貴志	新海 美佳	中北 京子	古藤 秀典

第69回社会を明るくする運動 ～活動資金の協力をお願いします～

「社会を明るくする運動」は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

市は、7月と8月を強調月間として、小中学校の児童生徒や夏まつりでの啓発物品の配布、啓発活動などを実施するほか、1月の成人式では新成人に啓発物品の配布をしています。

■活動資金へのご協力をお願いします

社会を明るくする運動は、皆さんからの協力金によって支えられています。

後日、お住まいの地域の班長などが各世帯にお伺いすることがありますので、運動の趣旨をご理解の上、活動に賛同いただける場合には、活動資金へのご協力をお願いします。

※この活動資金への協力は強制ではありません。

▽**問い合わせ先**＝「社会を明るくする運動」大船渡市事務局【地域福祉課福祉推進係(☎内線182)】

**夏を涼しく乗り切る
料理講座を開催します**

- ▽期日Ⅱ8月22日(木)
- ▽時間Ⅱ午前10時～正午
- ▽会場Ⅱ働く婦人の家料理実習室
- ▽対象Ⅱ市内在住、在勤の人
- ▽講師Ⅱ渡辺マサ子さん(食の匠)
- ▽参加料Ⅱ500円
- ▽定員Ⅱ20人
- ▽持参するものⅡ筆記用具、エプロン、三角巾、布巾
- ▽申込締切日Ⅱ8月19日(月)
- ※定員になり次第締め切り
- ▽申込先／問い合わせ先
働く婦人の家
(☎2710001)



**親子で楽しく食育講座
参加者を募集します**

- ▽期日Ⅱ8月25日(日)
- ▽時間Ⅱ午前10時～正午
- ▽会場Ⅱ働く婦人の家料理実習室
- ▽対象Ⅱ市内在住、在勤の親子(子どもは年中児以上)

**三陸B&G海洋センター
ウォークラリー**

- ▽期間Ⅱ7月1日(月)～令和2年3月31日(火)
- ▽内容Ⅱ期間中に三陸総合運動公園の外周(1周5000m)を歩き(走っても可)、期間終了時に距離を計算します。
- ▽参加料Ⅱ無料
- ▽申込方法Ⅱセンター備え付けの申込書で申し込みください。
- ▽その他Ⅱ参加者全員に踏破証、定点到達者に粗品を贈呈します。
- ▽申込先／問い合わせ先
三陸B&G海洋センター
(☎423201)

**三陸B&G海洋センター
キッズ水中運動会**

- ▽期日Ⅱ8月4日(日)
- ▽時間Ⅱ午前9時～正午
- ▽会場Ⅱ三陸B&G海洋センタープール
- ▽対象Ⅱ市内在住の小学4～6年生で構成する4人1組のチーム(男女混合可)
- ▽参加料Ⅱ500円(保険料、飲み物代)
- ▽定員Ⅱ15チーム

- ▽講師Ⅱ菅野香澄さん(フリー管理栄養士かすみん)
- ▽参加料Ⅱ親子2人場合は1,500円、1人追加につき500円増となります。
- ▽定員Ⅱ親子10組程度
- ▽持参するものⅡ筆記用具、エプロン、三角巾、布巾
- ▽申込締切日Ⅱ8月19日(月)
- ※定員になり次第締め切り
- ▽申込先／問い合わせ先
働く婦人の家
(☎2710001)

**和服を使った
リフォーム体験講座**

- ▽期日Ⅱ8月8日・22日、9月5日・19日、10月3日・17日 全6回
- ※開催日は全て木曜日
- ▽時間Ⅱ午後1時30分～3時30分
- ▽会場Ⅱ働く婦人の家2階研修室
- ▽内容Ⅱ着なくなった着物でスモックやベスト作り
- ▽対象Ⅱ市内在住、在勤の人
- ▽講師Ⅱ本多サト子さん(岩手県環境アドバイザー)
- ▽参加料Ⅱ無料
- ▽定員Ⅱ8人
- ▽持参するものⅡほどこれた和服地にアイロンをかけた

- ▽持参するものⅡ水着、水泳帽、ゴーグル、着替え、バスタオル2枚
- ▽申込方法Ⅱセンター備え付けの申込書または電話で申し込みください。
- ※複数チームの申し込みもできます。
- ▽申込締切日Ⅱ7月29日(月)
- ※定員になり次第締め切り
- ▽その他Ⅱ5種目の競技を行い、3位まで表彰します。
- ▽申込先／問い合わせ先
三陸B&G海洋センター
(☎423201)

**ポッチャ体験教室を
開催します**

- パラリンピックの競技でもあるポッチャは、カーリングに似た誰でも楽しめるユニバーサルスポーツです。
- ▽期日Ⅱ8月25日(日)
- ▽時間Ⅱ午前10時～11時30分
- ▽会場Ⅱ岩手県立福祉の里センターふれあいホール
- ▽対象Ⅱ小学生以上(保護者・介助者が必要な人は同伴で参加ください)
- ▽参加料Ⅱ無料
- ▽定員Ⅱ30人程度
- ▽申込期限Ⅱ8月18日(日)
- ※定員になり次第締め切り

- 物、アイロン敷布、はさみ、ものさし、裁縫道具、筆記用具など。詳しくは問い合わせください。
- ▽申込締切日Ⅱ8月1日(木)
- ※定員になり次第締め切り、和服地がない人は申し込み時に相談ください。
- ▽申込先／問い合わせ先
働く婦人の家
(☎2710001)



**県立大船渡病院でいきいき
健康教室を開催します**

- 岩手県立大船渡病院は、糖尿病などの病気に関する理解や、健康増進の方法を学ぶ場として、「いきいき健康教室」を開催します。
- ▽期日Ⅱ8月21日(水)
- ▽時間Ⅱ午前9時15分～10時15分
- ▽会場Ⅱ岩手県立大船渡病院3階大会議室
- ▽内容Ⅱ講演会
・「食事療法について」
講師Ⅱ大船渡病院管理栄養士

- ▽申込先／問い合わせ先
岩手県立福祉の里センター
(☎270294)

**ふるさと気仙
2019就職フェア**

- ▽期日Ⅱ8月9日(金)
- ▽時間および内容
・午後1時～2時30分
第1部Ⅱ企業PR「お仕事広場in気仙」
・午後2時30分～4時
第2部Ⅱ個別面談
- ▽会場Ⅱリアスホール1階マールスペース
- ▽対象Ⅱ求職中の人、令和2年3月に卒業予定の大学生など(家族含む)、Uターン・Iターン希望者など
- ▽内容Ⅱ企業の人事担当者から事業内容や具体的な求人内容、労働条件についての説明を受け、就職についての個別面談を行います。
- ▽問い合わせ先
大船渡公共職業安定所
(☎274165)



- ・「糖尿病について」
講師Ⅱ外館祐介さん(大船渡病院内科医師)
- ▽その他Ⅱ参加料無料、事前申し込み不要です。
- ▽問い合わせ先Ⅱ岩手県立大船渡病院内科外来
(☎261111)

サマーアートを開催！

- 障がいのある・種類を超えて、みんなで自由なアートを体験してみませんか。障がいのある子もいない子も大歓迎！
- ▽期日Ⅱ8月10日(土)
- ▽時間Ⅱ午前10時～正午
- ▽会場Ⅱカメラアホール1階多目的ホール
- ▽対象Ⅱ小学生および中学生
- ▽内容Ⅱボードアレスアート体験
- ▽講師Ⅱ高橋雅子さん(ホスピタルアーティスト)
- ▽参加料Ⅱ無料
- ▽定員Ⅱ50人
- ▽申込方法Ⅱ件名を「ハッピーサマーアート岩手参加希望」として、①氏名(ふりがな)②性別③年齢④障がいの有無・種類⑤当日連絡先を明記の上、Eメールまたはファクスで申し込み

【Eメールアドレス】artsforhope@gmail.com

- ください。
- ▽申込締切日Ⅱ8月2日(金)
- ▽申込先／問い合わせ先
ARTS for HOPE
(☎0362401525
☎0362401528)

**傾聴ボランティア
「こもれびの会」講演会**

- 復興に向けて、地域で暮らす人の心の痛みや悩みを和らげる、傾聴に関する講演会を行います。
- ▽期日Ⅱ8月24日(土)
- ▽時間Ⅱ午後1時30分～3時
- ※受け付けは午後1時～
- ▽会場Ⅱおおふなぼーと2階多目的室
- ▽内容Ⅱ講演「傾聴を変革の力に」女性のエンパワメント
- ▽講師Ⅱ村本邦子さん(立命館大学教授)
- ▽対象Ⅱどなたでも
- ▽参加料Ⅱ無料
- ▽定員Ⅱ60人
- ▽申込締切日Ⅱ8月19日(月)
- ※定員になり次第締め切り
- ▽申込先／問い合わせ先
気仙地域傾聴ボランティア
こもれびの会
(☎080169718422)

**～8月は赤崎・綾里地区が対象～
「温泉ミニデイサービス」の利用者を募集します**



- ▷期日＝8月21日(水)
- ▷対象地区＝赤崎・綾里地区
- ▷時間＝午前9時～午後3時30分(送迎を含む)
- ▷会場＝しゃくなげの湯っこ「五葉温泉」
- ▷対象＝対象地区に在住の65歳以上の人で、移動(バスへの乗降時を含む)・入浴・着替えなどに介助の必要がない人
- ▷内容＝血圧測定、入浴、昼食、健康講座、生きがい講座など
- ▷利用料＝1人1回1,000円
- ▷定員＝45人(先着順)
- ▷申込方法＝赤崎地区の人はJ Aおおふなと赤崎支店、綾里地区の人はJ Aおおふなと三陸支店へ申し込みください。
- ▷申込締切日＝8月14日(水)
- ▷その他
・飲酒は禁止です。
・脳梗塞や心筋梗塞などの危険があるため、血圧が高い人は入浴をお断りすることがあります。
・昼食は衛生面・安全管理の都合上、J Aおおふなとが用意します。
・健康講座・生きがい講座時間中の入浴は、ご遠慮ください。
・送迎は、J Aおおふなとが行います。
- ▷申込先／問い合わせ先
J Aおおふなと赤崎支店(☎264188)
J Aおおふなと三陸支店(☎442131)

お知らせ

児童扶養手当現況届の手続きとひとり親家庭個別相談会のお知らせ

市は、児童扶養手当の受給資格者へ、現況届の提出手続き書類を、7月下旬に送付します。

現況届の受け付けは、次の日程で行いますので、**期日**または**8月中にお越しください**。

また、現況届受付日の8月8日(木)に、ひとり親家庭の親を対象に、支援制度の紹介や各種相談をお受けしますの
で、併せて利用ください。

■児童扶養手当現況届手続き

- ▽期日 8月8日(木)・22日(木)
- ▽時間 午前9時30分～午後4時30分
- ▽会場 市役所本庁地階大会議室
- ▽持参するもの 提出必要書類、手当証書、印鑑(スタンプ印不可)
- ▽その他
・書類の提出は、受給資格者本人が行ってください。
・期日に来庁できない場合は、

市役所本庁子ども課窓口で受け付けします。

- ※受付期間 8月1日(木)～30日(金)の平日
- ▽問い合わせ先 子子ども課子ども福祉係(☎内線195)

■ひとり親家庭個別相談会

- ▽期日 8月8日(木)
- ▽時間 午前9時30分～11時30分
- ▽会場 市役所本庁地階大会議室
- ▽相談員 県母子・父子自立支援員兼子育て支援員など
- ▽その他 予約は不要です。
- ▽問い合わせ先 大船渡保健福祉環境センター(☎9913)

オリンピック聖火リレー岩手県ランナーを募集

- 東京2020オリンピック聖火リレー岩手県準備委員会は、次のとおり聖火ランナーの公募を行います。
- ▽公募人数 33人
- ▽応募方法
①ホームページの応募フォームより申し込み
②リーフレットの申し込み用紙を事務局へ郵送
- ※リーフレットは県庁、市教

【応募フォーム】<http://iwate-sports2020.jp>

育委員会生涯学習課などに備え付けています。

- ▽申込期限 8月31日(土)
- ▽当選発表 本年12月以降に当選者に連絡します。
- ▽問い合わせ先

もりの学び舎で木工教室参加者を募集します

- ▽日時 8月4日(日)午前9時30分～正午
- ▽会場 大窪山森林公園もりの学び舎
- ▽内容 鳥の巣箱、小物入れなどの制作
- ▽対象 2人からでも
- ▽参加料 無料(材料、道具は用意します)
- ▽申込方法 電話で申し込みください。
- ※受付時間 午前9時～午後4時、月曜休館
- ▽申込締切日 8月2日(金)
- ▽申込先／問い合わせ先 もりの学び舎(☎43655)

広島・長崎被爆パネル展を開催

74年前の8月6日、午前8時15分に広島へ原爆が投下されました。

また、3日後の8月9日午前11時2分には長崎にも同様の惨劇がもたらされました。

市は、昭和60年に非核平和都市を宣言し、原爆の犠牲者に哀悼の意を表するとともに、世界の恒久平和を祈るため、広島・長崎被爆のパネルを展示し、原爆の投下時刻に防災行政無線のサイレンを鳴らします。

当日は、サイレンに合わせ、

黙祷を捧げられるようお願いします。

- ▽パネル展示期間 8月6日(火)～15日(木)
- ▽パネル展示場所 2カメラリアホール1階展示ホール
- ▽サイレン吹鳴日時
・8月6日(火)午前8時15分
・8月9日(金)午前11時2分
- ▽その他 2パネル展示期間中、大船渡市立図書館において、戦争・平和関連の図書展を開催します。
- ▽問い合わせ先 総務課行政文書係(☎内線235)
- ※図書展については大船渡市立図書館(☎4478)

農業に関する相談会新農業人フェアinいわて

- ▽期日 8月24日(土)
- ▽時間 および内容
・午前10時30分～午後1時 新規就農セミナー
・午後1時～3時30分 個別相談会
- ※受け付けは午前10時～
- ▽会場 いわて県民情報交流センターアイーナ(盛岡市)
- ▽対象 就農を希望する人、農業に興味がある人など
- ▽その他 参加料無料、予約不要です。
- また、令和2年1月11日(土)にも実施予定であり、

非核平和都市宣言

我が国は、世界唯一の核被爆国として、この地球上に再び広島、長崎の惨禍を繰り返してはならないと訴えているところである。

しかるに、核兵器の増強は、依然として続けられ、世界の平和と人類の生存に大きな脅威をもたらしている。

大船渡市は、日本国憲法の基本原理であり人類共通の念願である恒久平和に向けて、将来ともに非核三原則が遵守され、また、あらゆる国の核兵器の廃絶と軍縮が推進されることを強く希求し、ここに非核平和都市であることを宣言する。

昭和60年9月10日

お盆期間中の各診療所の休診日

各診療所は、お盆期間中、次のとおり休診します。

▷ 8月14日(水)～16日(金)休診

- ・越喜来診療所(☎42103)
- ・吉浜診療所(☎52007)
- ・歯科診療所(☎43228)



※綾里診療所(☎42131)は、8月15日(木)は通常どおり午前診療します。

みんなの公園 マナーを守って 気持ちよく！

■公園ではこんなマナーに気をつけましょう

▷ ごみは持ち帰りましょう

公園は、子どもからお年寄りまでさまざまな人が利用します。公園を美しく清潔に保ち、気持ちよく利用できるよう、ごみは各自で持ち帰りましょう。

▷ ペットの散歩はマナーを守りましょう

ペットを連れて散歩するときは、散歩ひもやリード(引き綱)などにつなぐなどして、放し飼いはご遠慮ください。

また、ふんは飼い主が責任をもって持ち帰りましょう。

▷ 受動喫煙防止にご協力を

他の利用者の迷惑にならないよう、特に子ど

もがいる場所での喫煙はご遠慮ください。吸い殻は、携帯灰皿などで持ち帰りましょう。

▷ 誰もが安全で快適に利用できる空間に

都市公園は、地域の皆さんが都市公園愛護活動団体として、草刈りや清掃を行っています。

安全で快適に利用するため、お互いが他の人を思いやりながら使うことがとても大切です。

マナーやルールを守ることで、公園をより良い場所にしていきたいしょう！

▷ 問い合わせ先

住宅公園課 (☎内線329・327)



クマの出没に注意してください

詳細は後日広報大船渡でお知らせします。

▽問い合わせ先 (公社)岩手県農業公社就農支援部就農支援課(☎019-623-9390)

犬・猫の不妊手術の助成をしています

- ▽申込期限 9月30日(月)
- ▽助成対象頭数
・犬 10頭
・猫 90頭(うち地域猫40頭)
- ※申し込みが対象頭数を超えた場合は抽選
- ▽助成金額 1頭当たり5,000円
- ▽申込方法 最寄りの動物病院より申し込み用紙を受け取り、必要事項を記入の上、病院に提出してください。
- ▽申込先／問い合わせ先 (二社)岩手県獣医師会(☎019-651-0310)
- または最寄りの動物病院



お祝い お悔やみ

(敬称略)

6月20日～7月5日届け出

○お誕生おめでとう

()は保護者

(大船渡町) 武田 怜奈 (秀規) 永沢
(赤崎町) 今野 心遥 (雄太) 清水
(猪川町) 中村 凪 (雅) 富岡
(立根町) 岡野 友羽 (美帆) 上ノ台
(日頃市町) 新沼 聖也 (真介) 中野
(三陸町綾里) 新倉 律輝 (勇樹) 平山
(三陸町綾里) 佐々木 千嘉 (翔飛) 黒土田
(三陸町綾里) 佐々木 旺輝 (一幸) 熊之入

○ご結婚おめでとう

(大船渡町) 新沼大輔♥河野瀬菜 (明神前)

○お悔やみ申し上げます

(盛町) 佐々木 榮子 (75) 下館下
佐藤 秀子 (96) 沢川
(大船渡町) 米澤 満子 (88) 明神前
佐藤 輝夫 (89) 下船渡
村上一郎 (68) 笹崎
佐々木正夫 (73) 上山
(末崎町) 大磯 タネ (92) 大豆沢
鎌田 政夫 (88) 小中井
(赤崎町) 菊池 亜津子 (67) 宮野
志田 茂 (78) 長崎
(猪川町) 藤原 京子 (82) 富岡
千葉 ツネ子 (71) 中井沢
及川 キヨ (93) 富岡
炭釜 欣一 (80) 中井沢
(三陸町綾里) 小野 敏也 (71) 大明神
新沼 エキノ (90) 小石浜
(三陸町越喜来) 及川 修司 (96) 東崎浜

【人口のうごき】

6月30日現在()内は前月比

○人 □…36,132人(-41人)
男17,250人(-29人) 女18,882人(-12人)
○世帯数…14,979世帯(+5世帯)

8月の休日当番医

科	日	医 療 機 関 名	電話番号
医科	4日	松原クリニック (高田町)	㊟1721
	11日	えんどう消化器科内科クリニック (猪川町)	㊲1555
	12日	いとう耳鼻咽喉科クリニック (猪川町)	㊲1333
	14日	二又診療所 (矢作町)	㊟2220
	15日	及川皮膚科クリニック (猪川町)	㊲1227
	16日	星こどもクリニック (猪川町)	㊲2611
	18日	吉浜診療所 (三陸町吉浜)	㊵2007
	25日	石倉クリニック (大船渡町)	㊲2525
歯科	4日	ほりのうち歯科医院 (立根町)	㊲5666
	11日	横沢歯科医院 (住田町世田米)	㊵3050
	12日	菅野歯科医院 (住田町世田米)	㊵2345
	14日	菊池歯科クリニック (大船渡町)	㊵2108
	15日	渡辺歯科クリニック (猪川町)	㊵5100
	16日	及川歯科医院 (盛 町)	㊲5582
	18日	越喜来歯科診療所 (三陸町越喜来)	㊵2143
	25日	細川歯科医院 (大船渡町)	㊲4158

▷受付時間

医科＝午前9時～午後5時／歯科＝午前9時～正午

※変更になる場合があります。

■小児救急電話相談■

夜間にお子さんの具合が悪くなったときは、電話相談を利用しましょう。

▷相談電話番号

・☎#8000(携帯電話からも相談できます)
・☎019-605-9000(ダイヤル式電話、PHS、I P電話用)

▷受付時間＝午後7時～11時(年中無休)

忘れずに納めましょう

【納期限＝7月31日(水)】

■固定資産税(第2期)
■国民健康保険税(第1期)
■介護保険料(第1期)
■後期高齢者医療保険料(第1期)

口座振替を利用している皆さんは
事前に残高をご確認ください

【口座振替日＝7月25日(木)】

▷問い合わせ先

税務課収納係(☎内線157・158・161)

相談

起業、経営等無料相談会

▽開催日時

・8月11日(日)㊲午前9時

㊲午前10時30分

・8月22日(木)㊲①午後6時

㊲午後7時30分

▽会場㊲リアスホール練習室2

▽相談時間㊲1人90分まで

▽対象

・起業相談㊲市内で起業を検討している人

・経営相談㊲市内で開業後お

おむね5年以内の人、もし

くは市内で第二創業や事業

拡大、事業承継を検討して

いる人

▽相談内容㊲起業、第二創業、

事業拡大などに関する計画

の立て方、資金調達(補助

金ほか)、各種届け出など

▽申込方法㊲申込書に必要事

項を記入の上、直接持参、

ファクス、Eメールで申し

込みください。

※申込書は市のホームページ

からダウンロードできます。

Eメールアドレスは申込書

に記載しています。

▽申込締切日㊲開催日の1週

間前

▽申込先／問い合わせ先

起業支援室(☎内線106

／㊲4477)

出張年金相談

お気軽に相談を

▽期日㊲8月29日(木)

▽時間㊲午前10時30分～午後

3時30分

▽会場㊲市役所本庁地階大会

議室

▽申込方法㊲①氏名②生年月

日③住所④基礎年金番号⑤

連絡先の電話番号⑥主な相

談内容を連絡ください。

※基礎年金番号は、年金手帳、

年金証書などに記載されて

います。

▽申込期間㊲7月29日(月)～

8月28日(水)

▽定員㊲15人

※定員になり次第締め切り

▽申込先／問い合わせ先

一関年金事務所

(☎0191㊲4246)

8月の乳幼児健診などの日程



■乳幼児健診などの注意点

- ・健診日に受診できないときは、翌月の健診日をお知らせしますので、健康推進課に問い合わせください。
 - ・1カ月児・4カ月児・10カ月児健康診査、2歳6カ月児歯科健康診査は、医療機関で実施しています。
 - ・乳児健診を星こどもクリニック(☎㊲2611)、県立大船渡病院(☎㊵1111)、吉浜診療所(☎㊵2007)で受診するときは、予約が必要です。
 - ・大津医院(☎㊲2673)で受診するときは、原則、予約が必要ですが、受付時間内であれば予約しなくても受診できます。
 - ・1歳6カ月児健康診査と3歳児健康診査の健診時間は、おおむね午後4時までです。
 - ・健診などの会場は、保健介護センターです。
- ▷問い合わせ先
健康推進課(☎㊲1581)

■離乳食教室

▷期日＝8月2日(金)

▷受付時間＝午後1時～1時30分

▷対象＝平成31年4月生まれ

のお子さん



■1歳児健康相談

▷期日＝8月6日(火)

▷受付時間＝午後1時～1時30分

▷対象＝平成30年7月生まれのお子さん

■1歳6カ月児健康診査

▷期日＝8月1日(木)

▷受付時間＝午後0時45分～1時15分

▷対象＝平成30年1月生まれのお子さん

■3歳児健康診査

▷期日＝8月7日(水)

▷受付時間＝午後0時45分～1時15分

▷対象＝平成28年1月生まれのお子さん

～母子健康手帳をお持ちの上、受付時間内にお越しください～

かもしか号<8月の巡回日程>

日	地 区	ステーション名	時間	駐 車 場 所
5日(月)	立根	デイサービスセンター立根	13:00	正面玄関前
		百年の里	13:30	正面玄関前
		久保	14:10	県職員中野公舎前
		平田	14:40	大船渡コンピュータ前
		田谷・立根小学校	15:10	正面玄関前
7日(水)	盛	みどり町	13:40	みどり町団地駐車場
8日(木)	猪 川 ①	旭町・盛小学校	15:00	体育館付近
		中井沢	13:00	下中井公民館駐車場
		猪川保育園	13:30	正面玄関前
		福祉の里	14:10	大洋学園・朋友館前
9日(金)	大船渡 北	前田	15:00	前田公園付近空き地
		ドレミ保育所	12:30	正面玄関前
		川原	13:00	野々田アパート駐車場
		田中	13:30	田中東団地駐車場
		つばき荘	14:00	正面玄関前
		屋敷	14:30	及川清一さん宅付近空き地
		上山・大船渡北小学校	15:00	正面玄関前
14日(水)	越喜来	気仙苑	16:30	正面玄関前
		崎浜	11:00	崎浜団地付近空き地
		所通	11:40	三陸支所駐車場
		越喜来中学校	13:10	正面玄関前
		さんりくの園	13:45	正面玄関前
		甫嶺	14:30	甫嶺公民館駐車場
		越喜来小学校	15:10	正面玄関前
15日(木)	赤崎南	蛸ノ浦保育園	14:00	駐車場
		蛸ノ浦団地	14:30	駐車場
		長崎	15:00	長崎消防屯所付近
16日(金)	大船渡 南	赤崎学童クラブ	15:40	赤崎小学校駐車場
		永沢・大船渡中学校	13:10	校舎東側駐車場
		下船渡	13:50	下船渡公民館
		ケアホーム平	14:30	正面玄関前
		下平	15:00	下平公園
		笹崎・大船渡小学校	15:30	校舎北側駐車場
		内田	12:30	長源寺駐車場
21日(水)	末 崎	平・ふるさとセンター	13:20	ふるさとセンター駐車場
		つばきの丘	13:50	正面玄関前
		平	14:20	平団地駐車場
		碁石	14:50	碁石公民館駐車場
		末崎小学校	15:20	中庭
		鷹生	12:30	鷹生公民館駐車場
		日頃市中学校	13:00	正面玄関前
23日(金)	日頃市	ひころいちの郷	13:40	正面玄関前
		関谷	14:10	旧 J A 日頃市支店前
		日頃市小学校	14:50	正面玄関前
		長安寺	16:00	長安寺駐車場
		恋し浜	12:30	恋し浜駅駐車場
		綾里中学校	13:05	正面玄関前
		綾姫ホール	13:40	駐車場
26日(月)	綾 里	綾の里	14:10	正面玄関前
		清水	14:40	清水団地駐車場
		岩崎・綾里小学校	15:10	校舎西側駐車場
		港	16:10	消防屯所前
		中井	13:00	田村理容さん前
		長谷堂	13:30	県営長谷堂アパート駐車場
		富美岡荘	14:00	正面玄関前
28日(水)	猪 川 ②	ろくろ石・猪川小学校	15:00	校舎西側駐車場付近
		赤崎中学校	13:00	正面玄関前
		山口	13:40	山口公民館駐車場
		大洞	14:10	大洞団地駐車場
29日(木)	赤崎北	ケアホーム後ノ入	14:40	正面玄関前
		後ノ入	15:10	後ノ入消防屯所駐車場
		根白	10:45	根白消防センター前
		吉浜荘	11:15	正面玄関前
30日(金)	吉 浜	吉浜中学校	13:00	正面玄関前
		吉浜こども園	13:40	駐車場
		下通	14:10	本郷集会場前
		扇洞・吉浜小学校	14:45	校舎西側駐車場付近

▷問い合わせ先＝市立図書館(☎264478)

8月の市民相談など

▷相談料＝無料

※「要事前予約」の相談は、事前に電話などで予約が必要です。

※祝日は休みです。

(1) 法 律 ※要事前予約

▷期日＝8月7日(水)
▷時間＝10:00～15:00
▷場所＝市役所第2会議室
▷相談員＝弁護士
(岩手弁護士会)

(2) 法 律 ※要事前予約

▷期日＝8月21日(水)
▷時間＝10:00～15:00
▷場所＝市役所第2会議室
▷相談員＝弁護士
(岩手銀河法律事務所)

(3) 税 務 ※要事前予約

▷期日＝8月23日(金)
▷時間＝13:00～15:00
▷場所＝市役所第2会議室
▷相談員
鈴木信男さん(税理士)

(4) 社会保険 ※要事前予約

▷期日＝8月19日(月)
▷時間＝13:00～15:00
▷場所＝市役所第2会議室
▷相談員
杉村康昭さん
(社会保険労務士)

(5) 登 記 ※要事前予約

▷期日＝8月30日(金)
▷時間＝13:00～15:00
▷場所＝市役所第2応接室
▷相談員
長谷川浩司さん(司法書士)
藤丸数子さん(土地家屋調査士)

(6) 行 政 ※要事前予約

▷期日＝8月19日(月)
▷時間＝13:00～15:00
▷場所＝教育委員会会議室
▷相談員
菅野八重子さん
(行政相談委員)

(7) 人 権

▷期日＝8月27日(火)
▷時間＝10:00～12:00
▷場所＝市役所第2会議室
▷相談員
奥山幸子さん(人権擁護委員)
細川幹雄さん(人権擁護委員)

(8) 消費者救済融資 ※要事前予約

▷期日＝8月8日(木)
▷時間＝13:00～17:00
▷場所＝消費生活センター
▷相談員＝消費者信用生活協同組合釜石相談センター相談員

(9) こころの健康相談 ※要事前予約

▷期日＝8月22日(木)
▷時間＝14:00～16:00
▷場所＝大船渡地区合同庁舎
2階第1相談室
▷相談員＝精神科医師

(10) 女性・児童・青少年

▷期日＝毎週月～金曜日
▷時間＝9:00～16:00
▷場所＝市役所子ども課
▷相談員＝婦人相談員、家庭
児童相談員、少年補導委員

(11) 女性等就業

▷期日＝毎週月～金曜日
▷時間＝10:00～17:00
▷場所＝ジョブカフェ気仙
(シーパル大船渡)
▷相談員＝女性等就業相談員

(12) 多重債務 ※要事前予約

▷期日＝8月27日(火)
▷時間＝10:00～15:00
▷場所＝消費生活センター
▷相談員＝弁護士

(13) 消費生活相談

▷期日＝毎週月～金曜日
▷時間＝8:30～17:15
▷場所＝消費生活センター
▷相談員＝消費生活相談員

(14) 被災者相談

▷期日＝毎週月～金曜日
▷時間＝9:00～17:00
▷場所＝大船渡地区合同庁舎
▷相談員＝センター相談員、
弁護士、司法書士など



▷予約先／問い合わせ先

- (1)～(7)＝市民環境課市民生活係(☎内線128)
- (8)＝消費者信用生活協同組合釜石事務所(☎0193③2227)
- (9)＝大船渡保健所保健課(☎⑦9922内線245)
- (10)＝子ども課子ども福祉係(☎内線193)
- (11)＝ジョブカフェ気仙(☎②3456)
- (12)～(13)＝消費生活センター(☎内線134)
- (14)＝被災者相談支援センター(☎⑦9911)



「広報大船渡」は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断の基準を満たす紙と植物油インキを使用しています。